

業務用季節別契約
(選択約款)

令和5年4月1日実施



長野都市ガス株式会社

目 次

1. 目的
2. 選択約款の変更
3. 用語の定義
4. 適用条件
5. 契約の締結および契約期間
6. 使用量の算定
7. 料金
8. 料金の支払方法
9. 延滞利息
10. 名義の変更
11. 契約の変更または解約
12. 契約条件の未達時または契約中途解約時における取扱い
13. 本支管工事費の精算
14. 緊急調整時の措置
15. その他

付 則

1. 実施の期日
2. 本選択約款の実施に伴う切り替え措置

別 表

1. 料金の算定方法
2. 料金表
3. 調整単位料金の適用基準

1. 目的

この選択約款は、負荷調整を推進しつつ当社の受入れおよび供給設備の効率的利用を図り、もって合理的・経済的なガス需給の確立に資することを目的といたします。

2. 選択約款の変更

- (1) 当社は、この業務用季節別契約（以下「この選択約款」といいます。）を変更することがあります。この場合には、お客さまとのガス料金その他の供給条件は、変更後の選択約款によるものとし、(3) 及び(4)のとおり、変更された契約条件の説明、書面交付等を行います。
- (2) お客さまは、(1) に定めるこの選択約款の変更に異議がある場合は、この選択約款による契約を解約することができます。
- (3) この選択約款の変更に伴い、供給条件の説明、契約締結前の書面交付及び契約締結後の書面交付を、以下のとおり行うことについてあらかじめ承諾していただきます。ただし、(4) に定める場合を除きます。
- ① 供給条件の説明及び契約変更前の書面交付を行う場合は、書面の交付、インターネット上の開示又は電子メールの送信その他当社が適当と判断した方法（以下「当社が適当と判断した方法」といいます。）により行い、説明及び記載を要する事項のうち当該変更をしようとする事項のみを説明し、記載します。
- ② 契約変更後の書面交付を行う場合は、当社が適当と判断した方法により行い、当社の名称及び住所、契約年月日、当該変更をした事項等を記載します。
- (4) この選択約款の変更が、法令の制定又は改廃に伴い当然必要とされる形式的な変更、ガス工事に関する費用負担以外の条件の変更等、その他この選択約款で定める供給条件の実質的な変更を伴わない場合には、供給条件の説明及び契約変更前の書面交付については、説明を要する事項のうち当該変更をしようとする事項の概要のみを書面を交付することなく説明すること及び契約変更後の書面交付をしないことについて、あらかじめ承諾していただきます。
- (5) 当社は、一般ガス供給約款を変更した場合には、変更内容をあらかじめお客さまに通知のうえ、この選択約款を変更することがあります。

3. 用語の定義

この選択約款およびこの選択約款にもとづくガス需給契約（以下「ガス需給契約」および一般ガス供給約款に規定する「ガス使用契約」をそれぞれ「契約」といいます。）において使用する用語の定義は、次のとおりといたします。

- (1) 「契約最大時間流量」とは、契約期間における1時間あたりの最大の使用予定量をいいます。
- (2) 「契約月別使用量」とは、契約期間における各料金算定期間の使用予定量

をいいます。なお、各料金算定期間は、その各料金算定期間の末日が属する月をもって表示いたします。

(3) 「契約年間使用量」とは、契約期間における使用予定量をいいます。

(4) 「契約月平均使用量」とは、契約年間使用量を12で除したものをいいます。この場合、その計算の結果、1立方メートル未満の端数が生じた場合にはその端数を切り捨てます。

(5) 「最大需要期」とは、1月の定例検針日が料金算定期間の末日となる料金算定期間から4月の定例検針日が料金算定期間の末日となる料金算定期間をいいます。

(6) 「契約年間負荷率」とは、次の算式により算定した割合をいい、パーセントで表示いたします。この場合、その計算の結果、小数点以下の端数が生じた場合にはその端数を切り捨てます。

$$\text{負荷率} = \frac{\text{契約年間}}{\text{最大需要期の1か月あたり平均契約使用量}} \times 100$$

(7) 「契約最大時間流量倍率」とは、契約年間使用量を契約最大時間流量で除したものをいいます。この場合、その計算の結果、小数点以下の端数が生じた場合にはその端数を切り捨てます。

(8) 「消費税等相当額」とは、消費税法の規定により課される消費税および地方税法の規定により課される地方消費税に相当する金額をいいます。この場合、その計算の結果、1円未満の端数が生じた場合には、その端数を切り捨てます。

(9) 「消費税率」とは、消費税法の規定に基づく税率に地方税法の規定に基づく税率を加えた値をいいます。

4. 適用条件

この選択約款は、次のすべての条件を満たし、お客さまがこの選択約款の適用を希望される場合に適用いたします。

(1) ガスマーティーの能力および契約最大時間流量が6立方メートル以上であること。

(2) 契約最大時間流量倍率が600倍以上であること。

(3) 契約月平均使用量が819立方メートル以上であること。

(4) 不測の需給逼迫等の緊急時において当社が必要と認めた場合には、一般需要に先立って緊急調整（供給の制限または中止）に応じられる需要であ

ること。

5. 契約の締結および契約期間

- (1) この選択約款にもとづく契約の締結を希望されるお客さまは、あらかじめこの選択約款を承諾のうえ、当社が定める申し込み方法により、当社に申し込んでいただきます。
- (2) この選択約款にもとづく契約は、当社がお客さまからの申し込みを承諾した日に成立いたします。
- (3) 契約最大時間流量は原則としてガスマーティーの能力と同一といたします。ただし、お客さまが希望される場合には、負荷計測器を設置のうえ、契約開始または更新に先立つ前12か月の負荷計測器により算定された1時間あたりの最大の使用量（以下「実績最大時間流量」といいます。）をもって契約最大時間流量といたします。なお、算定された実績最大時間流量が6立方メートル未満の場合、契約最大時間流量は6立方メートルとし、お客さまが契約開始または更新に先立つ前12か月の使用実績がなくこの選択約款にもとづく契約の申し込みをされる場合には、当社と協議のうえ、契約最大時間流量を定めるものといたします。
- (4) 契約年間使用量、契約月別使用量は契約開始または更新に先立つ前12か月のそれぞれの実績使用量と同一といたします。ただし、お客さまが契約開始または更新に先立つ前12か月の使用実績がなくこの選択約款にもとづく契約の申し込みをされる場合は、当社と協議のうえ、当該それぞれの契約内容を定めるものといたします。
- (5) 契約期間は原則として1年間といたします。ただし、契約期間満了に先立ってお客さまと当社の双方が契約内容について異議のない場合には、契約は1年間延長するものとし、以後これにならうものといたします。
- (6) (5) にもとづき契約を更新する場合において、供給条件の説明、契約締結前の書面交付および契約締結後の書面交付を以下のように行うことについてあらかじめ承諾して頂きます。
- ① 供給条件の説明は、更新後の契約期間を当社が適当と判断した方法により説明いたします。また、契約締結前の書面交付は行いません。
 - ② 契約締結後の書面交付は、当社が適当と判断した方法により行い、当社の名称および住所、契約年月日、当社更新後の契約期間等を記載いたします。
- (7) お客さまがこの選択約款にもとづく契約をその契約期間満了前に解約され、その後に同一需要場所において新たにこの選択約款または他の選択約款にもとづく契約の申し込みをなされた場合、新たに申し込みをされた契約の

開始日が、当該契約の当初契約期間満了予定日から1年に満たない日となる場合には当社はその申し込みを承諾できない場合があります。ただし、設備の変更または建物の改築等のための一時不使用による解約の場合はこの限りではありません。

(8) お客様の契約期間における使用実績が4の適用条件を満たさなかった場合には、当該契約期間の満了日から1年間、当社はこの選択約款または他の選択約款にもとづく契約の申し込みを承諾できないことがあります。ただし、設備の変更または建物の改築等のための一時不使用による場合はこの限りではありません。

(9) 当社は、この選択約款にもとづく契約を締結されているお客様から、その契約期間満了前に他の選択約款にもとづく契約への変更の申し込みがなされた場合には、その申し込みを承諾できないことがあります。ただし、設備の変更または建物の改築等のための一時不使用による場合はこの限りではありません。

(10) 当社は、お客様が当社との他の契約（すでに消滅しているものを含みます。）の料金または延滞利息を、それぞれの契約に定める支払期限日を経過しても支払われていない場合は、この選択約款にもとづく契約の申し込みを承諾できないことがあります。

6. 使用量の算定

(1) 当社は、前回の検針日および今回の検針日におけるガスマーティーの読みにより使用量を算定いたします。

(2) 定例検針日は原則として毎月当社の第1営業日といたします。なお営業日とは、一般ガス供給約款に規定する休日でない日をいいます。

(3) お客様が希望される場合には、負荷計測器を設置し、負荷計測器により実績最大時間流量を算定いたします。ただし、負荷計測器の故障等の場合には、当社とお客様の協議によりその月における実績最大時間流量を算定いたします。

(4) 負荷計測器本体費用は当社負担とし、取付関係工事費はお客様負担といたします。

7. 料金

(1) 当社は、別表の料金表を適用して、6の規定により算定した使用量にもとづき、その料金算定期間の料金を算定いたします。

— 単位料金の調整 —

(2) 当社は、毎月、(3) ②により算定した平均原料価格が(3) ①に定める基準平均原料価格を上回りまたは下回る場合は、次の算式により別表の各料金表の各基準単位料金に対応する調整単位料金を算定いたします。この場合、基準単位料金に替えてその調整単位料金を適用して料金を算定いたします。なお、調整単位料金の適用基準は別表のとおりといたします。

① 平均原料価格が基準平均原料価格以上のとき

調整単位料金（1立方メートル当たり）

$$= \text{基準単位料金} + 0.075 \text{円} \times \text{原料価格変動額} / 100 \text{円} \times (1 + \text{消費税率})$$

② 平均原料価格が基準平均原料価格未満のとき

調整単位料金（1立方メートル当たり）

$$= \text{基準単位料金} - 0.075 \text{円} \times \text{原料価格変動額} / 100 \text{円} \times (1 + \text{消費税率})$$

(備 考)

上記の算式によって求められた計算結果の小数点第3位以下の端数は、切り捨てます。

(3) (2) の基準平均原料価格、平均原料価格および原料価格変動額は、以下のとおりといたします。

① 基準平均原料価格（トン当たり） 124, 180円

② 平均原料価格（トン当たり）

別表に定められた各3か月間における貿易統計の数量および価額から算定したトン当たりLNG平均価格（算定結果の10円未満の端数を四捨五入し10円単位といたします。）およびトンあたりLPG平均価格（算定の結果の10円未満の端数を四捨五入し10円単位といたします。）をもとに次の算式で算定し、算定結果の10円未満の端数を四捨五入した金額といたします。

(算 式)

$$\text{平均原料価格} = \text{トンあたり LNG 平均価格} \times 0.9748$$

$$+ \text{トンあたり LPG 平均価格} \times 0.0404$$

③ 原料価格変動額

次の算式で算定し、算定結果の100円未満の端数を切り捨てた100円単位の金額といたします。

(算 式)

イ 平均原料価格が基準平均原料価格以上のとき

$$\text{原料価格変動額} = \text{平均原料価格} - \text{基準平均原料価格}$$

ロ 平均原料価格が基準平均原料価格未満のとき

$$\text{原料価格変動額} = \text{基準平均原料価格} - \text{平均原料価格}$$

(4) 当社は、料金について、その計算の結果、1円未満の端数が生じた場合は、その端数を切り捨てます。

(5) 料金は、一般ガス供給約款に規定する支払期限日までにお支払いいただきます。

(6) 契約開始日から次の検針日までの期間が24日以下または36日以上となった場合、当社は①または②の場合を除き、その料金算定期間の料金を日割計算により算定いたします。

①当社の都合で料金算定期間の日数が36日以上になった場合は、日割計算は行わないものといたします。

②新たにガスのご使用を開始した日と契約開始日が同日の場合は、一般ガス供給約款22(3)および22(4)の規定によるものといたします。

(7) お客様の都合や契約違反によりこの選択約款にもとづく契約を契約期間中に解約した場合、またはガスの使用を一時停止した場合、その月の基本料金は(1)の規定にもとづき算定した1か月あたりの基本料金全額といたします。

8. 料金の支払方法

(1) ガスをご使用になるお客様は、料金(9の規定による延滞利息を含みます。)を毎月お支払いいただきます。

(2) 料金(9の規定による延滞利息および12の規定による精算額を含みます。)は、(3)の場合を除き、口座振替または払込みいずれかの方法によりお支払いいただきます。

(3) 一般ガス供給約款37(1)①および②に規定する料金または延滞利息は、原則として払込みの方法によりお支払いいただきます。

9. 延滞利息

(1) お客様が、支払期限日を経過してもなお料金を支払われない場合は、当社は、支払期限日の翌日から支払いの日までの期間に応じて延滞利息を申し受けます。ただし、料金を口座振替により支払われる場合で、当社の都合により料金を支払期限日の翌日以降にお客さまの口座から引き落とした場合には延滞利息は申し受けません。

(2) 延滞利息は、次の算式により算定して得た金額といたします。なお、本体料金は、料金からその料金に含まれる消費税等相当額を除いたものといたします。

算定の対象となる本体料金×支払期限日の翌日から支払いの日までの

日数×0.0274%（1円未満の端数切り捨て）

（備考）

消費税等相当額の算定方法は、別表1（5）のとおりといたします。

（3）延滞利息は、原則として、お客さまが延滞利息の算定の対象となる料金を支払われた直後の支払義務が発生する料金とあわせてお支払いいただきます。

（4）延滞利息の支払期限日は、（3）の規定にもとづきあわせてお支払いいただく料金の支払期限日と同じといたします。

10. 名義の変更

お客さままたは当社が契約期間中に第三者と合併し、またはその事業の全部もしくはこの契約に関係ある部分を第三者に譲渡する場合には、お客さままたは当社は契約をその後継者に承継させ、かつ後継者の義務履行を相手方に保証するものといたします。

11. 契約の変更または解約

（1）お客さまのガス使用計画に変更がある場合、または2（1）、もしくは2（5）の規定によりこの選択約款が変更された場合は、双方協議してこの選択約款にもとづく契約を変更または解約することができるものといたします。なお、契約を変更する場合は当社と協議のうえ、当該契約内容を定めるものといたします。

（2）当社に契約違反があった場合は、お客さまのお申し出にもとづき、この選択約款にもとづく契約を解約することができるものといたします。

（3）お客さまに契約違反があった場合（4の適用条件を満たさなくなった場合を含みます。）には、当社はこの選択約款にもとづく契約を解約することができるものといたします。

（4）この選択約款にもとづく契約が解約された場合、当社はその解約の日の翌日にお客さまから一般ガス供給約款にもとづく契約の申し込みがあったものとして取り扱うことがあります。

12. 契約条件の未達時または契約中途解約時における取扱い

5（3）なお書および5（4）ただし書を適用してこの選択約款にもとづく契約を締結しているお客さまが（1）から（3）に該当する場合、当社は（1）か

ら（3）それぞれの規定にもとづき料金の精算を行います。なお、精算額計算の結果、1円未満の端数が生じた場合には、その端数を切り捨てます。

（1）契約期間満了時の実績年間負荷率〔（契約期間における1か月あたり平均実績使用量/契約期間における最大需要期の1か月あたり平均実績使用量）×100をいいます。〕を当該契約の契約年間負荷率に読み替えた場合に適用される基準単位料金が、当該契約に定めた基準単位料金を上回る場合、当社がやむをえないと判断した場合を除き、当社は次の算式によって算定する精算額を原則として契約期間満了の日が属する月の翌月に申し受けます。

$$\text{初年度単位料金} - \left(\begin{array}{l} \text{当該契約期間における実績} \\ \text{年間負荷率を契約年間負荷} \\ \text{率に読み替えた調整単位料} \\ \text{金にもとづいて算定した、本} \\ \text{選択約款に規定する当該契} \\ \text{約期間における各月の料金} \\ \text{相当額の合計額} \end{array} \right) = \left(\begin{array}{l} \text{本選択約款に規定す} \\ \text{る当該契約期間にお} \\ \text{ける各月の料金（延} \\ \text{滞利息を除きます。）} \\ \text{の合計額} \end{array} \right)$$

（2）契約期間満了時の実績が4（2）または4（3）の条件を満たさなかつた場合、当社がやむをえないと判断した場合を除き、当社は次の算式によって算定する精算額を原則として契約期間満了の日が属する月の翌月に申し受けます。

$$\text{適用 条件} - \left(\begin{array}{l} \text{当該契約期間における実績} \\ \text{使用量および調整単位料金} \\ \text{にもとづいて算定した、一般} \\ \text{ガス供給約款に規定する料} \\ \text{金相当額の合計額} \end{array} \right) = \left(\begin{array}{l} \text{本選択約款に規定す} \\ \text{る当該契約期間にお} \\ \text{ける各月の料金（延} \\ \text{滞利息を除きます。）} \\ \text{の合計額} \end{array} \right)$$

（3）当社は、契約の解約が①または②の場合を除き、次の算式によって算定する精算額を原則として解約の日が属する月に申し受けます。

① 11（1）の規定による契約の解約であって当社がやむをえないと判断した場合

② 11（2）の規定による解約の場合

$$\text{契約途中解約} - \left(\begin{array}{l} \text{解約日までの各月の実績使} \\ \text{用量および調整単位料金に} \\ \text{もとづいて算定した、一般ガ} \\ \text{ス供給約款に規定する料金} \\ \text{相当額の合計額} \end{array} \right) = \left(\begin{array}{l} \text{本選択約款に規定す} \\ \text{る解約日までの料金（延} \\ \text{滞利息を除きます。）の合計額} \end{array} \right)$$

13. 本支管工事費の精算

本支管工事を伴う新增設後1年未満の契約期間中において契約を解約するとともにガスの使用を廃止する場合には、当社（導管部門）は、原則としてその本支管の新增設工事にかかる当社負担額に消費税等相当額を加えたものを全額申し受けます。

14. 緊急調整時の措置

当社は、一般需要に先立ってお客様に緊急調整に応じていただいた場合には、別表の料金表の基本料金を次の算式によって割引いたします。

(1)

$$\text{料金割引額} = \frac{\text{定額基本料金}}{\text{当該月の時間数}} \times \frac{\text{調整時間}}{\text{契約最大時間流量}} \times \frac{1\text{時間あたりの平均調整量}}{\text{契約最大時間流量}}$$

(2)

$$\text{料金割引額} = \frac{\text{流量基本料金単価}}{\text{当該月の時間数}} \times \frac{\text{契約最大時間流量}}{\text{契約最大時間流量}} \times \frac{\text{調整時間}}{\text{契約最大時間流量}} \times \frac{1\text{時間あたりの平均調整量}}{\text{契約最大時間流量}}$$

15. その他

その他の事項については、一般ガス供給約款を適用いたします。

付 則

1. 実施の期日

この選択約款（以下「本選択約款」といいます。）は令和5年4月1日から実施いたします。

2. 本選択約款の実施に伴う切り替え措置

(1)当社は、令和5年4月1日から令和5年4月30日までに支払義務が発生するものについては、付則に定める料金表により算定いたします。また、令和5年3月31日以前より継続して供給し、令和5年5月1日から令和5年5月31日までに支払義務が初めて発生するものについては、付則に定める料金表により算定いたします。

料金表

(1) 基本料金

① 定額基本料金

1か月につき	29,700.00円 (消費税等相当額を含みます。)
--------	-------------------------------

② 流量基本料金単価

1立方メートルにつき	1,195.61円 (消費税等相当額を含みます。)
------------	------------------------------

(2) 基準単位料金

① 契約年間負荷率が75パーセント以上の場合

料金表その1を適用いたします。

② 契約年間負荷率が65パーセント以上75パーセント未満の場合

料金表その2を適用いたします。

③ 契約年間負荷率が65パーセント未満の場合

料金表その3を適用いたします。

	その他期（1立方メートルにつき）	冬期（1立方メートルにつき）
料金表 その1	75.43円 (消費税等相当額を含みます。)	87.32円 (消費税等相当額を含みます。)
料金表 その2	81.93円 (消費税等相当額を含みます。)	93.84円 (消費税等相当額を含みます。)
料金表 その3	84.96円 (消費税等相当額を含みます。)	96.78円 (消費税等相当額を含みます。)

(3) 調整単位料金

(2) の各基準単位料金をもとに付則に定める単位料金の調整の規定により算定した1立方メートル当たりの単位料金といたします。

単位料金の調整

(1) 当社は、毎月、(2) ②により算定した平均原料価格が(2) ①に定める基準平均原料価格を上回り又は下回る場合は、次の算定式により付則に定める各料金表の基準単位料金に対応する調整単位料金を算定いたします。この場合、基準単位料金に替えてその調整単位料金を

適用して料金を算定いたします。

なお、調整単位料金の適用基準は、別表3のとおりといたします。

① 平均原料価格が基準平均原料価格以上のとき

調整単位料金（1立方メートル当たり）

$$= \text{基準単位料金} + 0.075 \text{円} \times \text{原料価格変動額} / 100 \text{円} \times (1 + \text{消費税率})$$

② 平均原料価格が基準平均原料価格未満のとき

調整単位料金（1立方メートル当たり）

$$= \text{基準単位料金} - 0.075 \text{円} \times \text{原料価格変動額} / 100 \text{円} \times (1 + \text{消費税率})$$

(備考)

上記①、②の算定式によって求められた計算結果の小数点第3位以下の端数は切り捨てます。

(2) (1) の基準平均原料価格、平均原料価格及び原料価格変動額は、以下のとおりといたします。

① 基準平均原料価格（トン当たり）

54, 690円

② 平均原料価格（トン当たり）

別表3に定められた各3か月間における貿易統計の数量及び価額から算定したトン当たりLNG平均価格（算定結果の10円未満の端数を四捨五入し、10円単位といたします。）及びトン当たりLPG平均価格（算定結果の10円未満の端数を四捨五入し、10円単位といたします。）をもとに次の算定式で算定し、算定結果の10円未満の端数を四捨五入した金額といたします。

(算定式)

平均原料価格

$$= \text{トン当たり LNG 平均価格} \times 0.9711$$

$$+ \text{トン当たり LPG 平均価格} \times 0.0460$$

③ 原料価格変動額

次の算定式で算定し、算定結果の100円未満の端数を切り捨てた100円単位の金額といたします。

(算定式)

イ 平均原料価格が基準平均原料価格以上のとき

$$\text{原料価格変動額} = \text{平均原料価格} - \text{基準平均原料価格}$$

ロ 平均原料価格が基準平均原料価格未満のとき

$$\text{原料価格変動額} = \text{基準平均原料価格} - \text{平均原料価格}$$

別 表

1. 料金の算定方法

(1) 料金表の適用基準は次のとおりといたします。

① 「料金表（その他期）」は、料金算定期間の末日が4月の定例検針日の翌日から12月の定例検針日に属する料金算定期間の料金の算定に適用いたします。

② 「料金表（冬期）」は、料金算定期間の末日が12月の定例検針日の翌日から4月の定例検針日に属する料金算定期間の料金の算定に適用いたします。

(2) 料金は、基本料金と従量料金の合計といたします。

(3) 基本料金は、定額基本料金と流量基本料金の合計といたします。流量基本料金は流量基本料金単価に契約最大時間流量を乗じた額といたします。

(4) 従量料金は、基準単価料金または7の規定により調整単位料金を算定した場合は、その調整単位料金に使用量を乗じて算定いたします。

(備考)

上記の料金の算定式は次のとおりとなります。

料金

= 定額基本料金

+ 流量基本料金単価 × 契約最大時間流量

+ 従量料金

(5) 料金に含まれる消費税等相当額は次の算式により算定いたします。

料金に含まれる消費税等相当額

= 料金 × 消費税率 ÷ (1 + 消費税率) (1円未満の端数切り捨て)

2. 料金表

(1) 基本料金

① 定額基本料金

1か月につき	29,700.00円 (消費税等相当額を含みます。)
--------	-------------------------------

② 流量基本料金単価

1立方メートルにつき	1,195.61円 (消費税等相当額を含みます。)
------------	------------------------------

(2) 基準単位料金

- ① 契約年間負荷率が 75 パーセント以上の場合
料金表その 1 を適用いたします。
- ② 契約年間負荷率が 65 パーセント以上 75 パーセント未満の場合
料金表その 2 を適用いたします。
- ③ 契約年間負荷率が 65 パーセント未満の場合
料金表その 3 を適用いたします。

	その他期（1立方メートルにつき）	冬期（1立方メートルにつき）
料金表 その 1	133.52円 (消費税等相当額を含みます。)	145.41円 (消費税等相当額を含みます。)
料金表 その 2	140.02円 (消費税等相当額を含みます。)	151.93円 (消費税等相当額を含みます。)
料金表 その 3	143.05円 (消費税等相当額を含みます。)	154.87円 (消費税等相当額を含みます。)

(3) 調整単位料金

(2) の各基準単位料金をもとに 7 の規定により算定した 1 立方メートル当たりの単位料金といたします。

3. 調整単位料金の適用基準

- (1) 料金算定期間の末日が 1 月 1 日から 1 月 31 日に属する料金算定期間の料金の算定にあたっては、前年 8 月から 10 月までの平均原料価格にもとづき算定した調整単位料金を適用いたします。
- (2) 料金算定期間の末日が 2 月 1 日から 2 月 28 日(うるう年は 2 月 29 日)に属する料金算定期間の料金の算定にあたっては、前年 9 月から 11 月までの平均原料価格にもとづき算定した調整単位料金を適用いたします。
- (3) 料金算定期間の末日が 3 月 1 日から 3 月 31 日に属する料金算定期間の料金の算定にあたっては、前年 10 月から 12 月までの平均原料価格にもとづき算定した調整単位料金を適用いたします。
- (4) 料金算定期間の末日が 4 月 1 日から 4 月 30 日に属する料金算定期間の料金の算定にあたっては、前年 11 月から当年 1 月までの平均原料価格にもとづき算定した調整単位料金を適用いたします。
- (5) 料金算定期間の末日が 5 月 1 日から 5 月 31 日に属する料金算定期間の料金の算定にあ

たっては、前年12月から当年2月までの平均原料価格にもとづき算定した調整単位料金を適用いたします。

- (6) 料金算定期間の末日が6月1日から6月30日に属する料金算定期間の料金の算定にあたっては、当年1月から3月までの平均原料価格にもとづき算定した調整単位料金を適用いたします。
- (7) 料金算定期間の末日が7月1日から7月31日に属する料金算定期間の料金の算定にあたっては、当年2月から4月までの平均原料価格にもとづき算定した調整単位料金を適用いたします。
- (8) 料金算定期間の末日が8月1日から8月31日に属する料金算定期間の料金の算定にあたっては、当年3月から5月までの平均原料価格にもとづき算定した調整単位料金を適用いたします。
- (9) 料金算定期間の末日が9月1日から9月30日に属する料金算定期間の料金の算定にあたっては、当年4月から6月までの平均原料価格にもとづき算定した調整単位料金を適用いたします。
- (10) 料金算定期間の末日が10月1日から10月31日に属する料金算定期間の料金の算定にあたっては、当年5月から7月までの平均原料価格にもとづき算定した調整単位料金を適用いたします。
- (11) 料金算定期間の末日が11月1日から11月30日に属する料金算定期間の料金の算定にあたっては、当年6月から8月までの平均原料価格にもとづき算定した調整単位料金を適用いたします。
- (12) 料金算定期間の末日が12月1日から12月31日に属する料金算定期間の料金の算定にあたっては、当年7月から9月までの平均原料価格にもとづき算定した調整単位料金を適用いたします。